

施設配置のレイアウト案 ~歴史を感じる憩いの広場~

【北エリア(石山公園)の考え方】

- ・旭川河畔や既存の樹木を活かし、憩いをもたらす水と緑の場を創出
- ・サウンディングによる民間事業者の意見も踏まえて、本エリアにも飲食施設等の配置を検討
- ・岡山城・後楽園方面の眺望や回遊性を考慮した施設配置および歩行者動線

【中エリア(岡山市民会館跡地)の考え方】

- ・イベント利用も想定して開放的な広場を確保し、様々な人が活動・交流できる賑わいの場を創出
- ・石山公園との連続性や一体性にも配慮
- ・地形を活かした空間構成(高低差を活かしたベンチ等)
- ・サウンディングによる民間事業者の意見も踏まえて、広場を広く確保できるようエリア東側に施設を配置

